



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年8月9日

上場会社名 株式会社ファルテック 上場取引所 東
 コード番号 7215 URL <http://www.faltec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 文屋 仁志
 問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員 (氏名) 篠田 好洋 TEL 044 (520) 0290
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	20,869	4.3	46	△76.7	12	△93.4	2	-
30年3月期第1四半期	20,015	3.5	199	-	197	-	△25	-

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 △264百万円 (-%) 30年3月期第1四半期 △220百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	0.27	-
30年3月期第1四半期	△2.70	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第1四半期	67,993	18,402	24.0	1,737.71
30年3月期	70,480	19,052	24.1	1,809.06

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 16,296百万円 30年3月期 16,965百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	43.33	43.33
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	0.00	—	29.00	29.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	89,000	1.7	2,000	13.7	1,900	12.7	900	8.3	95.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期1Q	9,378,600株	30年3月期	9,378,600株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	624株	30年3月期	624株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期1Q	9,377,976株	30年3月期1Q	9,333,174株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(1) 財政状態及び経営成績の状況

当社グループを取り巻く経営環境は、米国の保護主義的な政策の影響や米中の貿易摩擦に対する警戒感等により世界経済の不確実性が増している中、国内では堅調な企業収益や雇用等の改善傾向に支えられ、緩やかな景気回復基調で推移しました。

当社グループの属する自動車業界の概況は、海外における不確実性はあるものの堅調に推移しております。

このような情勢の中、当第1四半期連結累計期間の売上高は、国内におけるミリ波レーダーカバー、電装品等の新商品販売増等により20,869百万円（前年同期比4.3%増）となりました。営業利益は、日本セグメントにおける第2四半期立ち上がりの新規車種の準備費用等により、46百万円（前年同期比76.7%減）となりました。経常利益は、営業利益減及び為替差増を主因として、12百万円（前年同期比93.4%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等が前年同期の178百万円から△7百万円となったため2百万円（前年同期は25百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

(日本)

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、ミリ波レーダーカバーや電装品の販売増等により、15,636百万円（前年同期比5.5%増）となりました。セグメント損失は、第2四半期立ち上がりの新規車種の準備費用等により、36百万円（前年同期は155百万円のセグメント利益）となりました。

(アジア)

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、お客様の生産が堅調に推移したこと等により2,715百万円（前年同期比9.1%増）となりました。セグメント利益は、操業増効果等により、205百万円（前年同期比24.5%増）となりました。

(北米他)

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、お客様の生産減の影響等により2,517百万円（前年同期比6.9%減）となりました。セグメント損失は、英国子会社の利益改善はあったものの米国子会社における新設事業の準備費用の計上等により134百万円（前年同期は125百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ2,487百万円減少し、67,993百万円となりました。これは主に、現金及び預金が2,248百万円、受取手形及び売掛金が1,492百万円、投資有価証券が881百万円減少し、建設仮勘定が1,985百万円増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べ1,837百万円減少し、49,590百万円となりました。これは主に、長期借入金が724百万円、支払手形及び買掛金が567百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ649百万円減少し、18,402百万円となりました。これは主に、配当金の支払い等により利益剰余金が411百万円、為替換算調整勘定が292百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、当四半期連結会計期間末の自己資本比率は24.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、平成30年5月15日の「平成30年3月期 決算短信」で公表致しました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,130	10,882
受取手形及び売掛金	18,752	17,260
商品及び製品	3,067	3,745
仕掛品	664	634
原材料及び貯蔵品	2,717	3,078
その他	1,932	1,480
貸倒引当金	△14	△14
流動資産合計	40,250	37,066
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,155	6,183
機械装置及び運搬具（純額）	5,762	5,674
工具、器具及び備品（純額）	1,271	1,272
土地	6,991	6,985
リース資産（純額）	1,844	1,477
建設仮勘定	3,611	5,597
有形固定資産合計	25,637	27,189
無形固定資産	1,070	1,026
投資その他の資産		
投資有価証券	1,233	351
繰延税金資産	2,038	2,131
その他	257	234
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	3,522	2,710
固定資産合計	30,230	30,926
資産合計	70,480	67,993

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,759	11,192
電子記録債務	4,233	4,235
短期借入金	11,105	10,975
1年内返済予定の長期借入金	2,480	2,460
リース債務	1,282	1,153
未払法人税等	580	204
賞与引当金	800	375
課徴金引当金	249	238
その他	5,182	6,135
流動負債合計	37,673	36,971
固定負債		
長期借入金	6,044	5,319
リース債務	537	337
退職給付に係る負債	5,949	5,741
再評価に係る繰延税金負債	1,007	1,007
その他	216	214
固定負債合計	13,755	12,619
負債合計	51,428	49,590
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,291	2,291
資本剰余金	609	609
利益剰余金	11,042	10,631
自己株式	△0	△0
株主資本合計	13,942	13,531
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	134	111
繰延ヘッジ損益	△0	△0
土地再評価差額金	1,935	1,935
為替換算調整勘定	1,851	1,558
退職給付に係る調整累計額	△898	△840
その他の包括利益累計額合計	3,022	2,764
非支配株主持分	2,086	2,106
純資産合計	19,052	18,402
負債純資産合計	70,480	67,993

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	20,015	20,869
売上原価	17,350	18,267
売上総利益	2,665	2,601
販売費及び一般管理費	2,466	2,555
営業利益	199	46
営業外収益		
受取利息	3	4
受取配当金	18	7
持分法による投資利益	4	20
その他	27	27
営業外収益合計	53	60
営業外費用		
支払利息	33	33
為替差損	2	22
その他	19	37
営業外費用合計	55	93
経常利益	197	12
特別利益		
補助金収入	-	17
特別利益合計	-	17
税金等調整前四半期純利益	197	30
法人税等	178	△7
四半期純利益	19	37
非支配株主に帰属する四半期純利益	44	34
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△25	2

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日）
四半期純利益	19	37
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	100	△22
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△421	△336
退職給付に係る調整額	81	57
その他の包括利益合計	△239	△301
四半期包括利益	△220	△264
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△228	△255
非支配株主に係る四半期包括利益	7	△8

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間（自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北米他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,822	2,490	2,703	20,015	-	20,015
セグメント間の内部売上高 又は振替高	224	24	14	262	△262	-
計	15,046	2,514	2,717	20,278	△262	20,015
セグメント利益又は損失 (△)	155	164	△125	195	4	199

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北米他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,636	2,715	2,517	20,869	-	20,869
セグメント間の内部売上高 又は振替高	243	13	3	260	△260	-
計	15,880	2,729	2,520	21,129	△260	20,869
セグメント利益又は損失 (△)	△36	205	△134	34	11	46

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。